

9月21日(月・祝)①10:30 ②13:10 ③15:50 ④18:30 ●徳島市シビックセンターさくらホール

驚異的な没入感 気づけばあなたもここにいる。

一日の終わりに見る景色は、
絶望か、希望か
ラストシーンの奇跡、
現代のヒロインたちへの願い
とは？

世界の映画祭で絶賛!

「アカデミー賞」国際長編映画賞
「ベルリン国際映画祭」
〈ショートリスト選出〉スイス代表
「ベルリナーレ・スペシャル」部門出品
「カンヌ国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「ロサンゼルス国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「トロント国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「ヴェネツィア国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「モントリオール国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「サンクトペテルブルク国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「ストックホルム国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「ストックホルム国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品
「ストックホルム国際映画祭」〈コンペティション〉部門出品

STORY

州立病院で働く献身的でプロ意識が高い看護師フロリア。この日の遅番シフトは普段以上に忙しい。病棟は満床なのに、同僚が病欠し看護師はフロリアとベアの二人だけだ。さらに看護学生アメリーの指導もある。それでも、不安や孤独を抱える患者たちに誠実に接するが、患者の要望やクレーム、ひっきりなしにかかってくる電話、緊急のナースコールの対処に迫られ、とてもひとりの手には負えなくなっていく。やがて、さらなる重大な試練に直面することに



看護師フロリアのある日の遅番。
人手不足の満床病棟。
時間との闘いが始まる。

ナースコール



病院という社会の縮図に潜む〈歪み〉を目撃する、スリリングな90分。
これは、わたしたちに今、不可欠な物語。



その呼び出しに
応える勇気は何を
救うのか。
今、
世界が向き合うべき
病院の現実を描く、
リアル体感型映画。

徳島の映画館で見られないアート系の映画を中心に、毎月1回上映会を開催。
会員は、世界各国のすぐれた作品を鑑賞できます。入会金1000円 会費(1か月)1000円

徳島でみれない映画をみる会事務局 Tel088-631-5847

Fax088-631-5848 徳島市北田宮2丁目6-37

